

# NEWS RELEASE

2013年1月11日  
HTBクルーズ株式会社

## 今後の対応方針についてのお知らせ

弊社（HTBクルーズ株式会社：代表取締役 小野秀一）は、今般の日中両国関係の変化に伴う運休長期化により係留中の「オーシャンローズ号」（以下「本船」という）について、下記内容にて活用策の正式契約を締結致しましたのでお知らせ致します。

### （1）本船の活用策について

- ① 本船の活用策について弊社は、海外事業法人との間において2013年2月1日を始期とし2016年1月31日迄の3年間の裸傭船契約を締結しました。弊社は、本年2月1日付で釜山港にて傭船者法人に本船を引渡します。
- ② 以降、本船は傭船者法人による船体外装、内装の改装工事を経て、東南アジア海域で客用船舶として活用される事となります。なお、運航開始時期等の詳細については、傭船者法人による事業でありますことから、弊社からの情報開示が出来かねますのでご了承をお願いします。
- ③ HTBクルーズ(株)は、本船の貸主との立場に限られ、本件運航に関する運営、運航業務等には、関与致しません。

### （2）関連事項

- ① 弊社は、今後もクルーズ事業を基幹事業とし継続して事業展開して参る方針ですが、オーシャンローズ号を他用途に活用することから、本船による長崎～上海航路運航については、当分の間、長期休止致します。
- ② 今後の傭船期間中、又は期間終了後の長崎～上海航路再開については、これまでの運航実績を検証しつつ経営面からの検討を行うと共に、日中情勢の回復やその他の外的要因の変化を、当面の間、注視してまいる考えです。  
なお、現時点にて航路再開を断念したわけではなく、弊社が所持する中国政府交通部の国際旅客航路事業免許は、以降の延長申請を実施しております。

以上

《ニュースリリースについてのお問い合わせ先》

HTBクルーズ株式会社 企画室 鶴田  
TEL:0956-27-0910, 080(6459)2307